

PROFILE 出演者プロフィール

1
10/1

秋岡 陽
AKIOKA Yo



1954年生まれ。国際基督教大学卒業、シカゴ大学大学院修了。フェリス女学院大学教授・学長を経て、2020年より同名誉教授。専門は音楽学。著書に『自分の歌をさがす：西洋の音楽と日本の歌』（フェリスブックス）、共訳に『20世紀の音楽』（東海大学出版会）、共編著に『礼拝・礼拝学事典』（日本キリスト教団出版局）など。

2
10/9

中田 恵子
NAKATA Keiko



東京女子大学社会学科卒業、東京藝術大学オルガン専攻卒業。同大学院修士課程、パリ地方音楽院演奏家課程を修了。アンドレ・マルシャル国際オルガンコンクール優勝。併せて優れた現代曲解釈としてGiuseppe Englert賞を受賞。日本基督教団鎌倉雪ノ下教会、玉川聖学院オルガニスト。国際キリスト教団代々木教会オルガンクラス、(一財)キリスト教音楽院講師。(一社)日本オルガニスト協会、日本オルガン研究会会員。2021年4月より神奈川県民ホールオルガンアドバイザー。

5
10/24

近藤 岳
KONDO Takeshi



オルガニスト、作・編曲家。東京藝術大学作曲科卒業。同大学別科オルガン科、同大学院修士課程修了。2006年文化庁新進芸術家海外研修員としてパリに留学。活躍は多岐に渡り、オルガニスト・作曲家として、オルガンを中心としたジャンルの自作自演、コンサートホール、文化事業財団等からの委嘱作品も数多い。2020年刊行のオルガン教則本『オルガン奏法 パイプでしゃべろう! パイプで歌おう!』(道と書院)編著。現在、東京藝術大学非常勤講師。国立音楽大学非常勤講師。

1 4
10/1 10/16

三浦 はつみ
MIURA Hatsumi



東京藝術大学オルガン専攻卒業。1996年ボストン・ニューイングランド音楽院でアーティスト・ディプロマ取得。国内外でソロやオーケストラとの共演を数多く行い、2003年にはCD『トッカータ!』をリリース。現在、フェリス女学院大学非常勤講師。横浜みなとみらいホールでは、1998年開館以来、23年にわたりホールオルガニストを務めた。平成19年度横浜文化賞 文化・芸術奨励賞受賞。

3
10/11

ジャン＝フィリップ・メルカールト
Jean-Philippe MERCKAERT



ベルギー生まれ。パリ国立高等音楽院でブルミエ・プリを得て卒業。ブリュッセルのベルギー王立音楽院にて修士号、モンス王立音楽院クラシック作曲法修士号を取得。2007年ジルバerman国際オルガンコンクール第2位、2009年ブルーージュ国際古楽コンクールオルガン部門第2位。2003年札幌コンサートホールKitara専属オルガニスト、2011~14年所沢市民文化センター ミューズ ホールオルガニストを務め、現在、那須野が原ハーモニーホールオルガニスト。聖グレゴリオの家宗教音楽研究所講師、片倉キリストの教会オルガン教室講師。CDは『フランク、ドビュッシー、サン＝サーンス オルガン編曲集』(パリ)等。

6
10/31

梅干野 安未
HOYANO Ami



東京藝術大学オルガン科及び同大学院修了後、文化庁の支援を受けてパリ国立高等音楽院で学士及び修士課程を修了。ルクセンブルク・デュドランジュ国際オルガンコンクール優勝。国内外での演奏活動のほか、近年では国際オルガンコンクールの審査員に招かれるなど教育活動にも積極的に取り組む。所沢ミュージズ第3代ホールオルガニストを経て、現在、東京藝術大学教育研究助手、明治学院非常勤オルガニスト、アトリエバロック・オルガン教室講師。www.amihoyano.com

INFORMATION インフォメーション

新型コロナウイルス感染防止に向けて

ご入場の際は、マスクの着用・会場入口での検温・手指の消毒、もしくは石けんによる手洗いの励行へのご協力をお願いいたします。また、発熱があり検温の結果37.5℃以上の発熱があった場合や風邪の症状がある場合はご入場いただけません。詳しくは、横浜みなとみらいホールホームページお知らせ欄の「横浜みなとみらいホール休館中の主催公演における感染症対策 ご来場の皆様へお知らせとお願い」を必ずご確認ください。



※やむを得ぬ事情により出演者・曲目等が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
※チケットは如何なる場合(紛失・盗難・破損等)も再発行いたしません。
※お買い求めいただいたチケットは公演中止の場合を除き、変更・払い戻しはいたしません。
※公演中止の場合に、旅費等の補償はできません。チケット券面額以外は一切ご返金できません。

大規模改修工事に伴う長期休館のお知らせ

横浜みなとみらいホールは大小ホールの天井耐震化と施設の長寿命化、バリアフリー対応を目的とする大規模改修工事に伴い、2022年10月頃まで全館休館いたします。

横浜芸術アクション事業

オルガンふれあい ヨコハマ街歩き

パイプオルガンと 横浜の街 2021

YOKOHAMA MINATO MIRAI HALL
ORGAN COLLECTION 2021

プロデューサー：三浦はつみ
(横浜みなとみらいホール初代ホール・オルガニスト)



会期 2021年10月1日(金)ー10月31日(日)

会場：横浜開港記念会館 | 神奈川県民ホール(小ホール) | 紅葉坂教会 | 横浜ユニオン教会 | カトリック山手教会 | 関東学院小学校(礼拝堂)
主催：横浜みなとみらいホール(公益財団法人横浜芸術文化振興財団) 共催：横浜アーツフェスティバル実行委員会
協力：神奈川県民ホール(公益財団法人神奈川県芸術文化財団) | 日本基督教団紅葉坂教会 | フェリス女学院大学音楽学部 | カトリック山手教会 | 関東学院小学校

今年は、ここ横浜に日本で初めてパイプオルガンが建造されてから150年。
横浜みなとみらいホールのパイプオルガン「ルーシー」と同じくアメリカから遠洋はるばる運ってきた日本初の大オルガンは1871年、横浜クライスト・チャーチに建てられました。
続いて、1890年にはユニオン・チャーチ、1901年にはカトリック山手教会にも……。
そんな、横浜とパイプオルガンとの歴史をオープニング・レクチャーで紐解いたあとは、現在の横浜に響くパイプオルガンめぐりと街歩きをお楽しみください。



#MMhall will Keep Going
横浜みなとみらいホールは音楽を愛で続けます